

給食費算定資料

・ 食材価格の動向

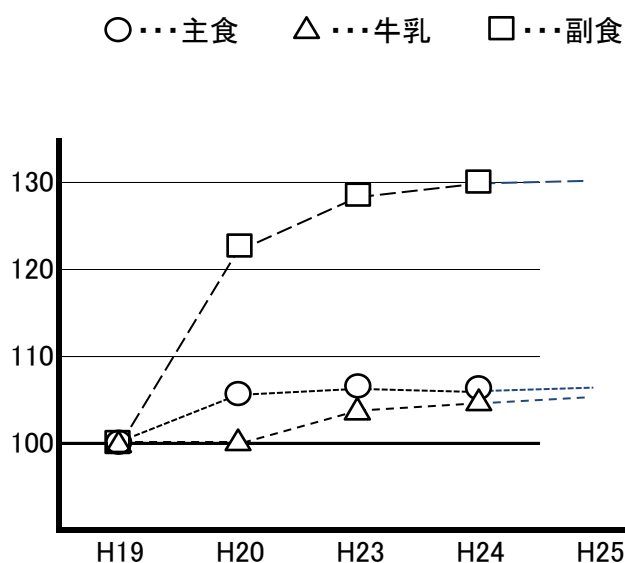
平成19年度と平成24年度の食材価格を比較すると、主食(米飯・パン・麺類)と牛乳については漸増傾向で今後も同様に推移するものと考えられます。

副食のうち肉類は、平成20年度から外国産を国内産に、野菜類についても地産地消を中心に一部産地を特定するなどしているため高額となっています。その他の食材についても安全性の確保からできるだけ国内産の食材を使うようにしているため、食材価格も平成24年度と同様の状況が続くものと考えられます。

また、農林水産省の食料品価格試算(2018年)では「高い水準で、かつ上昇傾向で推移する」としています。

平成19年度の食材価格を100とした場合の年度別変動値

品 目		H20	H23	H24
主 食	米飯類	99.96	104.17	105.02
	パ ン	107.70	104.74	103.81
	麺 類	108.21	109.61	108.72
	主食平均	105.29	106.17	105.85
牛 乳		100.00	103.54	104.46
副 食 等	野菜・果実類	117.74	141.32	150.40
	肉 類	136.71	163.77	156.24
	乳製品	149.59	128.09	135.20
	冷凍加工食品	106.25	111.01	111.65
	既成デザート類	110.14	106.68	104.63
	その他食品	116.09	120.05	118.78
	副食平均	122.75	128.49	129.48



・ 給食費(=食材費)の算定

本来の給食にするために、必要となる給食食材の必要額を現時点で試算すると次のようになります。試算では、主食と牛乳の価格は平成24年度の価格を使用し、副食などについては比較的物価が安定していた平成19年5月の購入単価と平成24年5月の購入単価とを比較し、その上昇率を乗じて求めました。

<食材費の必要額>

A・・・H19年度価格

B・・・H19:H24上昇率

・小学校 240円	A	B
主食 45.71円 + 牛乳 44.24円 + 副食など 153.85円 (119.27円×129%)=243.80円≒240円		

・中学校 280円	A	B
主食 52.01円 + 牛乳 44.24円 + 副食など 184.71円 (143.19円×129%)=280.96円≒280円		

<給食費(保護者負担額)の算定>

・小学校 220円
食材費の必要額 240円 - 市補助金 20円 = 220円

・中学校 260円
食材費の必要額 280円 - 市補助金 20円 = 260円